



まちのわだい



町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！

5/15



春の全町一斉クリーン作戦

稲士別・途別・西和地区に203人

町民参加の清掃活動「全町一斉クリーン作戦」が稲士別、途別、西和の3地区で行われ、合計203人が参加しました。

ゴミのポイ捨てが後を絶たない状況ですが、皆様のご協力により600kg以上のゴミが拾い集められました。

ご参加ありがとうございました。



5/3
~4



道の駅・忠類

大型連休イベントに来訪続々

道の駅・忠類でゴールデンウィークイベント(パオツクラブ主催)が開催され、パोकくんマーケットや飲食物の販売のほか「OYAJI-3」、「くまげら」などのバンド演奏が行われました。ニットカフェの無料編み物体験コーナーでは訪れた人が青空の下で編み物を楽しみました。



4/21



忠類小学校交通安全教室

交通安全への意識高める

忠類小学校で交通安全教室が開かれ、交通事故から身を守るため、全校児童が通学路に潜む危険について学びました。

実際の通学路で1、2年生が6年生と一緒に安全な横断の仕方を学んだほか、3年生以上は学校前のコースなどで自転車走行を練習しました。



4/20



しらかば大学ナウマン校新入生歓迎会

生涯学習でいきいきと

しらかば大学ナウマン校新入生歓迎会が忠類コミュニティセンターで開催され、在校生による余興やビンゴゲームなどで楽しいひと時を過ごしました。今年度は3人の新入生を迎え60人となったナウマン校では、民謡など6つの専門科目や教養科目を学び、活動していきます。



5/6



幕別町役場新庁舎業務開始

行政の新たな拠点 親しまれる庁舎へ

5月6日、新庁舎落成式が行われ、新庁舎での業務がスタートしました。

庁舎1階には来庁者が多い住民生活課、福祉課、こども課、保健課などを集約。個別に相談できる相談室も設けるなど、プライバシーと利便性に配慮したつくりとなっています。正面玄関から入ってすぐのロビーにはソファやテーブルなどを設置し、カフェもオープン。町民の皆さんが気軽に休憩や交流ができるスペースとなっています。



1新庁舎落成式でのテープカット。2障がい者の就労支援を目的としたカフェ「びよすく」。コーヒーや軽食などを販売しています。3窓口は落ち着いて接客・相談などができるローカウンターを採用しています。41階ロビー。吹き抜けがある開放的な空間でゆっくりと休憩できます。

5/1



JA忠類直売所「菜の館ベジタ」

今季も待望のオープン

「菜の館ベジタ」が今季の営業を開始し、ゆり根や行者にんにくをはじめ、新鮮野菜を求めてたくさんの方が訪れました。

オープン初日は豆すくいやジャガイモの詰め放題なども行われ、人気の和牛フランクはお昼には売り切れてしまうほどの盛況ぶりでした。



4/28



江陵高校生徒会

募金13万7,258円を熊本へ

江陵高校生徒会の皆さんが役場を訪れ、生徒や教員などから集めた熊本地震災害募金を町に託しました。

募金は新谷真生さん(生徒会会長)の発案で、4月18日から22日の5日間、生徒会のメンバーで街頭啓発や校内に募金箱を設置するなどして協力を呼びかけました。

新谷さんは「予想を上回る金額が集まり、驚いた。皆さんの温かい気持ちと一緒に熊本に届けてほしい」と飯田町長に募金箱を手渡しました。

5/23



途別小学校田植え

豊作願って 伝統の田植え30年

途別小学校の伝統行事である田植えが今年も行われ、全校児童21人が「きたゆきもち」の苗を植えました。

児童らは途別長寿会の指導のもと、「コロ」と呼ばれる道具で印をつけ、丁寧に苗を植え付けました。

途別地域は依田勉三が稲作に成功した十勝の水田発祥の地。転作によって水田が消えた30年前から同校では毎年昔ながらの着物とすげ笠姿で田植えを行い、地域の伝統を継承しています。

5/20



幕別町危険物安全協会創立30周年記念事業

サッと担架にレスキューベンチ寄贈

幕別町危険物安全協会(松島千秋会長)が創立30周年を迎え、地域貢献の一環としてコムニの里まくべつ、ふらっと札幌、ふらっと忠類にレスキューベンチを寄贈しました。

このベンチは、非常時などの際、脚部のストッパーを外すと担架になり、怪我人などを搬送できるものです。

寄贈を受け、村上道隆施設長(コムニの里まくべつ)は、「入居者の容態が急変した時などに役立つ。大事に使いたい」とお礼を述べました。

5/17
~23



札幌南小学校バードハウス教室

巣箱作りを通して自然を学ぶ

NPO法人フェザードフレンドの指導のもと、札幌南小学校の4年生92人を対象に「バードハウス教室」が行われました。児童たちは工作キットを組み立て、鳥が好むという赤や黄色に着色したり、木の枝やビーズで飾りつけるなど、個性豊かなバードハウスを完成させました。

児童たちは帯広畜産大学の柳川理事の指導で校内の樹木にバードハウスを取り付け、この取組を通じて学校周辺の自然や野鳥の種類、生態などについて学びました。



1,2カラフルな絵の具やビーズなどを使ってバードハウスを仕上げる児童たち 3,4校内の樹木にバードハウスを取り付ける児童たち

7月号の表紙題字募集

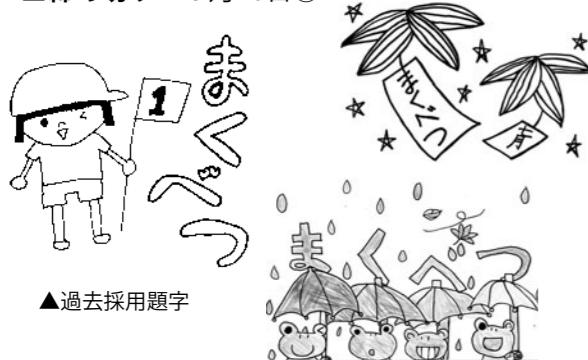
■応募方法

ハガキに黒字で大きく「まくべつ」と横書きし、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて応募してください。題字に採用された方に500円分の図書カードをプレゼントします。

■題字の応募先

幕別町役場政策推進課「広報題字」係
(〒089-0692 幕別町本町130番地1)

■締め切り 6月10日(金)



▲過去採用題字

広報クイズ

Q 春の全町一斉クリーン作戦の参加者は何人ですか?

①193人 ②203人 ③213人

■応募方法

ハガキかメール(koho@town.makubetsu.lg.jp)で、クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、「広報まくべつ」についてひと言を添えて応募してください。正解者の中から、抽選で4名の方に500円分の図書カードをプレゼントします。

■クイズの応募先

幕別町役場政策推進課「広報クイズ」係
(〒089-0692 幕別町本町130番地1)

■締め切り 6月10日(金)

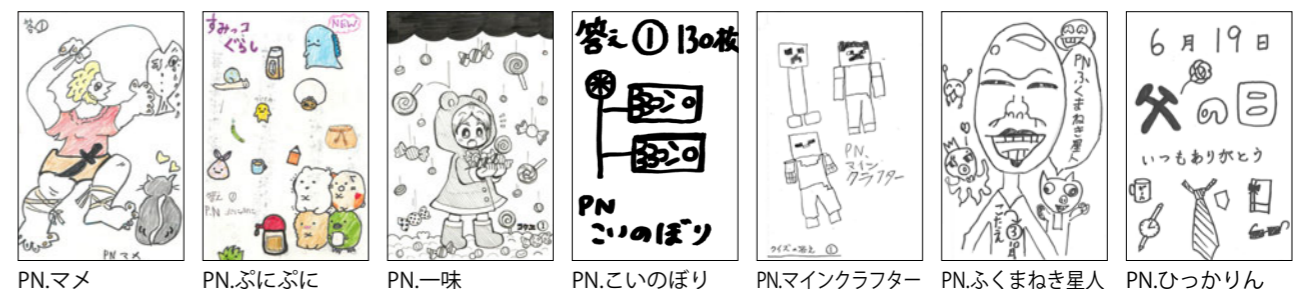
■5月号クイズの正解 ①130枚

■5月号当選者(応募総数17通・正解者16人)

PN.オリーブさん/川村しおりさん/
PN.マメさん/阿部政利さん

みんなのひろば

イラスト 投稿されたイラストは、町のホームページにカラーで公開しています。



PN.マメ PN.ぶにぶに PN.一味 PN.こいのぼり PN.マイクラフター PN.ふくまねき星人 PN.ひつかりん

俳句 川柳

- ▶ 形きまり ふれあうひ孫の 赤レンジャー (澤谷 博子)
- ▶ 新庁舎 桜と共に 満開し (市丸 珠己)
- ▶ 川魚 澄切った水 胸おどる (及川トシエ)
- ▶ エサ付けに 年毎つらい 手の先が (堀井 守)
- ▶ まくべつに きらりと光る こどもの字 (PN. ジョン)